

## 第10回あしたのなら表彰 被表彰者

(令和元年12月14日現在)

### ◇ あかまつ くにこ 赤松 邦子 さん (平群町在住)

1998年「へぐりCO育てネット」発足。母親の困りごとに寄り添い「無いならつくっちゃお」と、住民の自助共助視点で支援活動開始。2005年より「なら子育て応援団」団長。2007年には父親支援も。2014年「NPO法人パパちから応援隊」設立。夫婦・祖父母・地域の支援者に対象を広げ、子育て支援策の真髓を牽引されてきました。

### ◇ たかまつ くにこ 高松 久仁子 さん (葛城市在住)

学生時代、北海道への修学旅行で美味しい牛乳に出会い、美味しい牛乳が飲める酪農をしようと決意し、大宇陀にあった畜産試験場で酪農を学びました。いろいろな人たちとの出会いがあり、乳製品加工をはじめ、現在に至っております。

### ◇ ひらの しげお 平野 重夫 さん (奈良市在住)

日本の「茶の湯文化」や「奈良の良さ」を知ってもらうために、外国人観光客向けに「茶の湯体験（茶会など）」を開いたり、誰でも気軽に「茶の湯」に触れてもらえるよう地元の社寺や美術館で茶会を定期的で開催したりするとともに、人と人との出会いやふれあいを大切にされた活動をされています。

### ◇ とくていひ えいりかつどうほうじん でんしじちたい 特定非営利活動法人 電子自治体アドバイザークラブ (奈良市所在)

子どもから高齢者まで ICT（パソコン、タブレット、スマホ、インターネット、セキュリティ等）の恩恵が公平に受けられるよう、子ども向け ICT ものづくり体験教室や、市民向けに情報リテラシー（情報活用能力）向上のための講座や、パソコン・スマホ教室などを開き、活動されています。

### ◇ ひょうげあい かい 兵家藍の会 (葛城市所在)

美しい山麓景観や環境保全のため、休耕農地を活用して藍の種から栽培し、藍染めを手がけ、体験教室や体験型観光なども行っています。藍染めにより作られる「大和かすり」はかつて地域の主要産業であったこともあり、伝統文化の素晴らしさと地域の魅力を広く発信されています。